

ボラセン  
発!

## おしらせ

平成25年度 ボランティア活動保険の加入について  
(一部改正がありました)

ボランティア活動保険(全国社会福祉協議会/福祉保険サービス)とは、日本国内の無償で行うボランティア活動を補償する保険です。

## ◆補償期間

4月1日(年度の途中は加入翌日)～翌年3月31日

※平成24年度の加入分は間もなく終了ですので、再度加入が必要です!!

## ◆加入方法

加入申込書に必要事項を記入し、保険料の支払い及び手続きをボランティアセンター窓口で行います。加入申込書はボランティアセンターに設置しています(郵送はしていません)。

なお、グループでのお申し込みは、名簿(氏名・住所・電話番号・年代)もご提出ください。

## ★平成25年度から保険料と補償金額が変更になりました★

※保険料

基本タイプ	A 300円 (+20円)	B 450円 (+30円)
天災タイプ	A 460円 (-30円)	B 690円 (-30円)

※補償金額は、一部引き下げられました。  
詳しくはパンフレットをご確認ください。

この他、ボランティアや地域福祉活動に関する行事を開催する場合の「ボランティア行事用保険」も取り扱っています。1行事につき、20人以上560円から(宿泊の場合は異なる)加入できます。三郷市ボランティアセンターでは、万が一の事故に備えて、平成25年度からは名簿のご用意もお願いしています。また、保険料を加入者自身が事前に振込む必要があるため、加入依頼書と振込用紙を早めに取りに来てください。

## 【補償内容の照会先】

「ふくしの保険」<http://www.fukushihoken.co.jp/>

ボランティア活動は、自らの責任で行う活動のため、事故が起きても何の補償もなく、賠償責任を問われる場合さえあります。全ての問題が解決される訳ではありませんが、「ケガをした」「ケガをさせた」「物を壊してしまった」という万が一のトラブルに備えて保険に加入をしましょう。

なお、団体で加入している場合もあるので、事前に活動先に確認をしてみることをお勧めしています。

詳しくは、三郷市ボランティアセンターにお問い合わせください。

なお、初めて加入する場合は事前にお問い合わせいただき、余裕をもって手続きを行ってください。

※活動によって、加入できない場合があります。

## ◆TEL

048-953-4191

## ◆受付時間

8:30～17:15(土日祝のぞく)



## ボランティアみさと 配布先

三郷市ボランティアセンター  
市内公共施設以外でも配布しています!

## 三郷駅周辺

みさと書房(早稲田2-2-6)/亀有信用金庫三郷駅前支店(三郷2-20-1)  
川の郷福祉会(早稲田1-11-13)/カーブスワオシティ三郷(三郷1-3-1 2階)  
NPO法人ワーカーズ・コレクティブ青いそら(早稲田5-4-1 文化会館内1階)  
地域活動支援センターパティオ(三郷市早稲田3-26-3 ふれあい早稲田3階)  
早稲田児童センター(早稲田早稲田3-18-14)

## 幸房・谷中・谷口周辺

特別養護老人ホーム小鳩園(幸房680)/ドコモショップ三郷店(幸房131-1)  
亀有信用金庫早稲田支店(谷口631-1)/三郷郵便局(谷中14-9)  
特定非営利活動法人ひまわりの家(新和4-562-3)/工房風のうた(新和4-601)  
埼玉みさと総合リハビリテーション病院(新和5-207)

## 新和・栄周辺

介護老人保健施設三郷ケアセンター(南蓮沼260-2)/みどりの風(半田1212-2)  
イトーヨーカドー三郷店(天神2-22)

## 新三郷駅周辺

## 天神周辺

## 鷹野周辺

## 戸ヶ崎周辺

ブックスたかの(鷹野3-14)  
地域包括支援センターみさと南(戸ヶ崎1-568-1)/南児童センター(戸ヶ崎2-654)  
亀有信用金庫三郷支店(戸ヶ崎2-285)/三郷前谷支店(戸ヶ崎3-116-2)  
亀有信用金庫高州支店(高州1-291-1)

## 高州周辺

三郷市社協から  
情報発信中!  
アクセスしてね☆



twitter  
フォローしてね!  
アカウントはこちら  
→ misatosyakyu

blog facebook もやってるよ!

まずは、ホームページへ  
三郷市社会福祉協議会  
<http://www.misato-syakyu.or.jp/>

三郷市内外の ボランティア 情報をお届けします!

ご自由に  
お持ち下さい

## VOLUNTEER MISATO



## ボランティアみさと

2013 3 NO. 131

- P.2 募集 ロービジョン愛夢の会サポートボランティア募集  
P.3 助成金 ドコモ市民活動団体への助成 おしらせ 図書のご紹介  
P.4 おしらせ ボランティア活動保険の加入について

広がれ  
地域の輪!

▲グループで作成したポスターを発表する参加者と村上徹也講師(右端)

▲付箋紙を使った自己紹介(上)  
輪になってグループワーク(下)

2月6日(水)文化会館にて、ボランティア講座「地域の輪を広げる仲間の巻き込み方」を開催しました。この講座では、ボランティアなどの市民活動を展開していく上で、共感してくれる仲間を増やすためには自分たちの役割や意義を明確化(可視化)することが大切だということ、グループワークを通じながら学びました。当日は大雪が心配されましたが、27人にお集まりいただきました。参加者からは、「楽しく自分の活動を振り返ることができた」「いろいろなかたの考え方が分かり、知り合いになれて良かった」などの感想がありました。

## 【発行】三郷市ボランティアセンター (三郷市社会福祉協議会内)



〒341-0041 埼玉県三郷市花和田 638-1 三郷市健康福祉会館5階  
[Tel] 048-953-4191 [Fax] 048-953-4192 [E-mail] [mvc@misato-syakyu.or.jp](mailto:mvc@misato-syakyu.or.jp)  
[Web] <http://www.misato-syakyu.or.jp/vc/>  
[開所時間] 午前8時30分～午後5時15分 月～金曜日(祝日除く)

**募集****あいむ ロービジョン愛夢の会 サポートボランティア募集**

愛夢の会は、目の不自由な当事者や家族、外出サポートボランティアなどの仲間の集まりです。愛夢とは、豊かな愛を夢見て共に社会参加ができるよう、共に学び、遊び、楽しみながら自立することを意味しています。

現在、28人の会員で、毎月1回体操教室や、年間イベントとして初詣・お花見などを企画していますが、目の不自由な仲間をサポートして下さるかたが少なく困っています。

私たちと一緒に活動してみませんか？

**◆活動情報**

	活動内容	活動日時	活動場所
①	体操教室	毎月第3月曜日 10:00~12:00	瑞沼市民センター（三郷市上彦名 870） JR 新三郷西口 徒歩 15分
②	年間イベント	随時（原則火曜日）	イベントによって異なる

※目の不自由なかたの誘導のお手伝いや、会場の準備・片付けなどのサポートをお願いします。  
 ※ガイドヘルプの経験がないかたでも大丈夫です。  
 ※単発での活動も受け付けます。  
 ※会員(アイメイト)になるかどうかは、話をして決めましょう。

**◆申し込み方法**

お電話またはFAXをしてください。  
 ご連絡の際には「ボランティアみさとを見た」とお伝えください。

**◆申し込み・問い合わせ**

「ロービジョン愛夢の会」  
 代表 糸桜 [TEL] 080-1196-4273 [FAX] 048-958-0371  
 副代表 瀬谷 [TEL] 090-1034-7199 [FAX] 048-952-0457

「ロービジョン」とは、病气やけがなどのために十分な視力が出ない、視野が狭くなるなどの状態のことを呼びます。WHO 世界保健機関では、矯正視力 0.3~0.05 と定義しています。



▲副代表の瀬谷さん(左)に合わせて体操をしています。



▲障がいの有無に関係なく、一緒に楽しめますよ！

mvc report

**★ みんなで楽しく体操中 ★**

毎月第3月曜日の午前中、瑞沼市民センター和室では元気な声が響いています。

「ロービジョン愛夢の会」では、会員から定期的に交流する場を増やしたいと声が挙がり、体操教室を実施することになりました。みんなで体を動かすとポカポカできて、自然に笑みがこぼれます。

目が不自由で悩みを抱えているかた、家の内から表へ出かけてみませんか？愛夢の会では会員も随時募集中しています。

**助成金****2013年度(第11回)ドコモ市民活動団体への助成**

NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド (MCF)

この助成事業は、豊かで健全な社会の実現に向けて、次世代の社会を担っていく人材を継続的に育成するという観点から、将来の担い手である子どもの育成に取り組んでいる市民活動団体へ活動資金の助成を行うものです。

**◆助成内容**

「子どもを守る」をテーマに子どもたちの健やかな育ちを応援する活動(例:不登校・ひきこもり・児童虐待・非行・地域犯罪・子どもの居場所づくり・発達障がいへの支援に関するものなど)が対象です。なお、対象活動期間は平成25年10月1日~平成26年9月30日です。

**◆対象団体**

- (1)日本国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体でNPO法人などの法人格を有するもの、または取得申請中の団体で7月末までに法人登記が完了見込みの団体  
 ※活動実績が2年以上であること(法人格を有する以前の活動実績を含む)
- (2)複数のNPOが連携した協働事業の場合は、代表申請団体が上記(1)の要件を満たしていること  
 地域の中間支援組織(NPO支援センターなどを代表申請団体とする場合に限り、法人格の有無は問いません。

**◆助成金額**

助成総額 2500万円(上限)予定  
 1団体あたりの助成額は50万円を標準とし、最高200万円までの申請を可能としますが、標準額を超える申請の場合は施策内容などを審査のうえ、決定します。

**◆応募方法**

ホームページからダウンロードした申請書に必要事項をご記入のうえ、MCF事務局宛てに、簡易書留、宅配便など必ず配達記録が残る手段で、3月29日(金)までにお送りください(必着)。

**◆申し込み・問い合わせ**

NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド(MCF)事務局  
 〒100-6150 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー29F  
 [TEL] 03-3509-7651(平日 10:00~18:00) [FAX] 03-3509-7655 [E-mail] info@mcfund.or.jp  
 [WEB] <http://www.mcfund.or.jp/admission/action.html>

**お知らせ** 震災を考える…図書のご紹介

東日本大震災から2年。甚大な被害から復興には長期を要し、今もなお地元の人たちの想いやニーズに寄り添い、支援活動が続いています。

震災をきっかけにボランティア活動に興味をもったかた、私たちの生活や地域のつながりについて考えたかたもいらっしゃるかもしれません。

ボランティアセンターには、東日本震災と向き合った社協職員・ボランティア・地元の人たちの想いが綴られている図書があります。この想いを風化させないために、ご一読してみてもはいかがでしょうか。



▲左『東日本大震災 被災者とボランティア 声のアルバム100』  
 発行：東京ボランティア・市民活動センター(2011年)  
 右『地域福祉から未来へ 社協職員から向き合った3.11  
 —宮城からのメッセージ—』  
 発行：特定非営利活動法人  
 全国コミュニティーライフサポートセンター(2012年)

ボラセン 発!